

平成24年度第2回箕面市廃棄物減量等推進審議会 会議要録

開催日時	平成25年1月23日(水) 9:30~11:30
開催場所	箕面市役所 本館3階 委員会室
出席委員数	12名
欠席委員数	2名
傍聴者数	2名

1. 箕面市ごみ処理基本計画について

【案件1】箕面市一般廃棄物処理計画(案)について

1. 箕面市ごみ処理基本計画(延長版)(案)について
2. 箕面市生活排水処理基本計画(案)について

【案件2】その他

2. 案件について

	<p>【案件1】 箕面市一般廃棄物処理計画(案)について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 箕面市ごみ処理基本計画(延長版)(案)について 2. 箕面市生活排水処理基本計画(案)について <p>・事務局説明</p> <p>【主な質疑応答】</p>
委員	ごみの発生量の説明で、家庭系ごみについては人口ベースであるが、事業系ごみについては何がベースになっているのか。
事務局	平成21年度の事業者数をベースにしている。
委員	計画の延長ということで、内容についてあまり変更はないと思うが、延長計画の背景と趣旨の中で、このページだけカタカナでゴミと表示されているが。
事務局	御指摘のとおり、ひらがなのごみに修正する。
事務局	市民工房の運営について計画を修正していないが、計画では当面現状を維持し、充実を図るとなっているが、使用可能な良品がほとんどなくなっている状況の中で、市民工房の役割が縮小してきているため新たに方向性を検討していく必要があると考えている。

委員	<p>廃食用油の回収については、京都市が積極的に回収し活用しているが、車のメーカーとのタイアップか。</p>
事務局	<p>京都市は三菱自動車とタイアップで実施している。</p> <p>箕面市の場合は、排ガス規制の関係で燃料フィルターが目詰まりや、燃料ホース等に不具合が生じ、故障の原因となっている。</p> <p>回収については、保育所等公共施設は民間リサイクルルートで対応している。</p> <p>利用については、限られた車両での使用であるため、量は制限される。</p>
委員	<p>容器包装の分別収集について、市における効率のいいリサイクルの方法、出し方等を教えてほしい。</p>
事務局	<p>容器包装のリサイクルについては費用がかかっている。流れとしては、回収して、仕分けてから業者に引き渡している。</p> <p>モデル事業として約10年実施しており、やめたい又は継続したい等の声があるので、今回アンケートを実施して検討をしていきたい。</p>
委員	<p>箕面市ごみ処理基本計画(延長版)について、計画の改正前と後の比較表の作成を提案する。</p>
事務局	<p>修正点等については、アンダーライン等で対応している。なお、よりわかりやすくするように新旧対照表も作成するように対応する。</p>
委員	<p>減量・資源化率が表ごとに、3段目になったり、2段目になったりしているが何か意味があるのか。</p>
事務局	<p>減量・資源化率の表示位置を統一する。</p>
委員	<p>計画について、全体が分かりにくいので、何かわかりやすいものがあれば。</p>
事務局	<p>全体がわかるように、目標値を中心とした概要版的なものを考えておく。</p>
委員	<p>箕面市ごみ処理基本計画(延長版)について、ホームページ等に掲載してパブリックコメントを受ける予定か。</p>
事務局	<p>今回の延長版については、延長版であるため、パブリックコメントを受ける予定はない。</p>

委員	前回の改訂版の時は、どうだったか。
事務局	前回の改訂版の時は、大幅な変更があったので、パブリックコメントを行い市民のご意見をいただいた。
委員	生ごみの増加に対応するため、生ごみ専用袋を作成し生ごみの資源化及び再生化を行っていくシステムを構築してはどうか。
事務局	課題として検討していく。
委員	ペットボトルの回収の件について、箕面市での回収のデータはわからないが、かん・ビン・ペットボトルの3点セットで資源化率が高く、同規模の他市のデータを参考に、拠点回収から個別回収にする場合の検討資料とすればいいのではないか。
事務局	本市のペットボトルの状況としては、約3割の回収であり残りについては燃えるごみ等で出されている。また、廃プラスチックからペットボトルへのシフトを検討しているので、アンケートを取って検討していきたい。また、ペットボトルの拠点回収から個別回収にした場合の体制及び予算関係を内部で検討している。これらの検討課題について、必要な範囲で他市のデータ収集を行う。
委員	紙パック・発泡スチロールトレイ・ペットボトルの拠点回収に関して、箕面市は紙パック・発泡スチロールトレイの回収はしていないのか。これは、店舗のボランティアか。箕面市では拠点回収していない品目か。
事務局	箕面市では、紙パック・発泡スチロールトレイの回収はしていない。事業者が独自で会社の方針で回収している。
委員	なぜ、箕面市はリサイクル率が高いのに紙パック・発泡スチロールトレイの回収はしないのか。
事務局	市の考え方は、業者が手の届かない所を手助けするという考え方でペットボトルまでを対象としている。燃えるごみの中にペットボトルが多く入れられていた現実の対応として、拠点回収を行っている。
委員	し尿処理の設備について、平成24年度に施設を整備されたが、これは防災を意識したものか。

事務局	し尿の処理については豊能町へ委託していたが、自己処理が基本であり、防災等の観点から災害時には他市町にお願いできない状況もあるため、平成24年度に施設を整備した。
委員	資料の組み立てについて、現状と今後の切り分けが必要ではないか。また、フローを含め、平成23年度までと平成24年度以降との切り分け及び整理が必要ではないか。
事務局	資料の組み立てを整理する。
委員	市内の主要河川の水質における、勝尾寺川とオヶ原川の数値について、23年の数値が22年の数値よりも高くなっているが、何か原因があるのか。
事務局	何も原因はない。なお、23年の数値についても基準以下となっているので、何ら環境には問題ない。
委員	量も多いので後日質問等が出てくれば、事務局へ問い合わせれば対応は可能か。
事務局	問い合わせがあれば対応する。
事務局	<p>【案件2】その他(報告)</p> <p>1. 条例改正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料ごみ袋の福祉加算の対象者拡大 ・し尿処理手数料の改定 <p>2. 生活排水処理計画のパブリーコメントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月12日から2月3日まで <p>・事務局説明</p> <p>【主な質疑応答】</p>
委員	生活排水処理計画のパブリーコメントの実施状況はどうか。
事務局	実質の対象は21件程度で、現時点では意見は0件です。
委員	他にご質問等は、あるか。 特にないようなので、今日の審議会は終了する。 次回の日程をお知らせ願いたい。
事務局	次回の開催予定は、「箕面市一般廃棄物処理計画(案)」の最終確認をしてい

委員	<p>ただきたい。内容等が整えば、ご案内する。</p> <p>以上をもって、平成24年度第2回箕面市廃棄物減量等推進審議会を終了する。</p>
----	---